

原子力産業新聞

—第238号—

昭和38年1月5日

毎月3回(5日、15日、25日)発行

1部7円(送料別)

購読料1年分前金200円

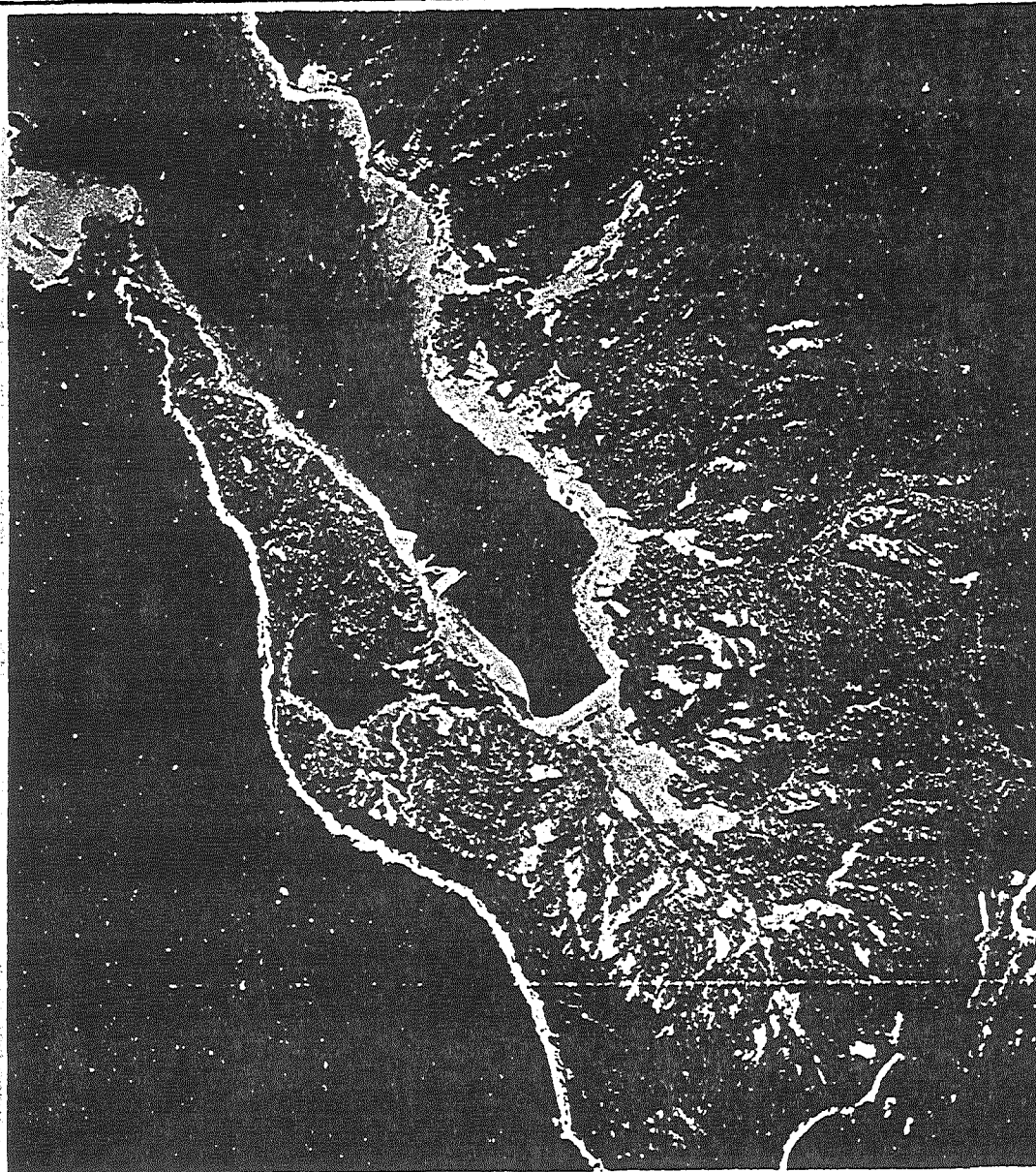
昭和31年3月12日第三種郵便物認可

発行所 日本原子力産業会議

東京都港区芝田町1の1(東電旧3階)

電話(59)6121-5

振替東京5895番



原子力発電に第二のあけぼの 日本原子力発電会社が第二発電所の建設予定地に
きめた敷地(地点)入海奥の平坦部 (原電提供)

1963年の新春を迎えて 菅会長があいさつ

熱意を新たに開発推進

日本原子力産業会議 菅礼之助

新春のおよごびを市しあげます。
原子力産業は八年目の新しい年を迎えました。樹木が年々成長してゆくように、原子力産業も発展の歩みをつづけていることは、新しい年にふさわしいおもてたいことでもあります。しかし、風雨にたてのびのびと育つ樹木と同じように、原子力産業の発展も多くの困難にうちかち、さらに根強いものになることが最も期待されるのであります。

年間にあたり原子力の開発を推進しているもの、立場から、過ぎし一年をかんみながら原子力産業の進展について考えたいと思います。
まず第一には、最近原子力の将来性が経済的に評価される情勢が次第に高まってきたこととあります。これはもちろん、



菅 原 産 会 長

政策を樹立しなければならぬという動向であります。最近エネルギー情勢の質的転換によって、総合的エネルギー政策の必要性は、いよいよ各方面に浸透してきました。原子力が必要なエネルギーとして進出してきたことも大きな要因となつております。
したがってエネルギーの長期的な供給バランスをとり、長期的にとらえた大規模かつ精密なエネルギー政策が確立されることは、今後の原子力開発を進めるうえにきわめて重要な意義と期待をもつものであります。

第三は、原子力産業の開発環境が日により具体的になされてきたこととあります。たとえば日本原子力発電株式会社が建設予定地が福井県に決定し、放射線化学中央研究所が完成し、日本原子力研究所の高純度研究所が完成し、ついで国産一分の陽子、日立、東芝両社の研究が完成などに併せて、原子力を動力機関に利用する原子力第一船の建造から念願するものであります。

参加者は二百余名

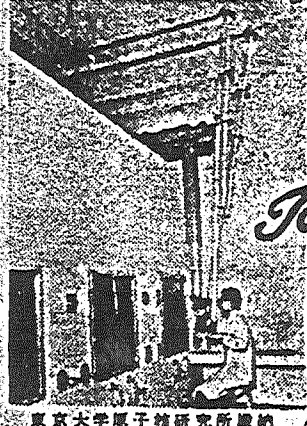
原産の新年名刺交換会

日本原子力産業会議が毎年開いてきた新春の名刺交換会は、ことしも一月九日正午から原産会議室で開催された。この催しは昭和三十一年から、日本原子力平和利用の研究開発に関与している人々が、年頭のあいさつを交換するたに一堂に集まり、相互の親睦を深めるとともに、新しい年を迎えてさらに開発推進への協力を決意しあつてきたものである。そのため原子力平和利用の進展にもなつて、回を重ねるごとに参加者が増加している。
ことしは第五回であるが、きわめて盛況で、壁面に国旗をかかげ、鏡餅と生け花をかざった会場には原産役員をはじめ原子力産業界の各機関、各社代表者を中心として、原子力委員、官庁を政府機関、外国公館、学術、報道関係者、その他各界、各階層から三百余名が出席、午後一時ころのピーク時には会場があふれた参加者で賑わった。この点とくに

謹賀新年

昭和三十八年二月一日

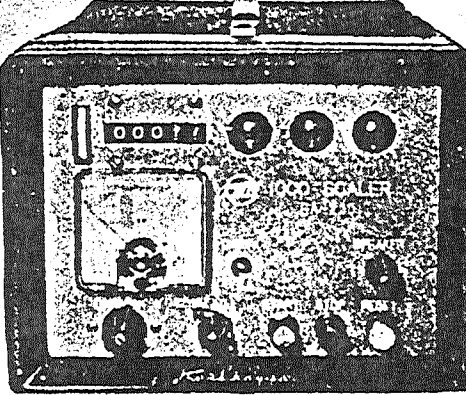
日本原子力産業会議



東芝の原子力機器

- 加速器 (ベータ線・リニ)
- RI 応用機器 (照射、透過検査)
- 測定器 (256マルチチャンネル)
- モーター (水、足、衣服、空気)
- 取組機器 (マニプレータ、グロ)

東京芝浦電気株式会社



テン 1000進法放射能計数装置

SA-230型

- 小型で高性能
- 携帯に便利
- 操作が簡単



原子力機器

神戸工業株式会社

神戸市東灘区西宮町三丁目 電話 (67) 5041

日米会談四つのセッションから

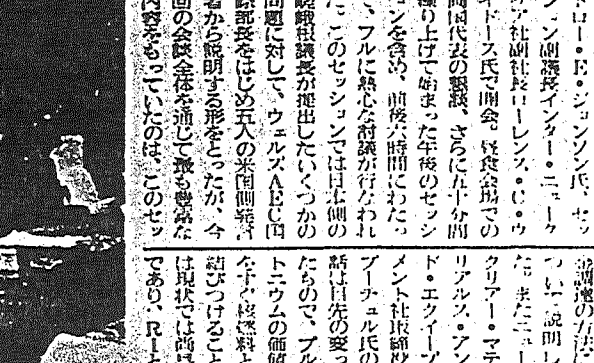
相互理解さらに深まる

安全問題 日本人の参加を歓迎

日本原子力産業会議と「日米原子力会談」は、日米の原子力産業の発展を促進し、相互の理解を深めるために、一月五日から三日間、ニューヨーク市マンハッタン区にある「国際連合平和会議センター」で、二つのセッションが行われた。このセッションは、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。セッションは、四つのセッションに分かれて行われ、それぞれが重要なテーマを扱った。セッションの第一は、原子力産業の現状と将来について、第二は、原子力産業の安全問題について、第三は、原子力産業の経済問題について、第四は、原子力産業の政策的問題についてであった。セッションは、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。

米国の核燃料政策が明確化

核燃料政策セッションは、米国の核燃料政策について、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。セッションは、米国の核燃料政策について、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。



日米会談に列席の両国代表
写真上は米側代表＝前列左から三人目ウィルソンAEC委員、ジョンソン氏、ウエルズAEC国際部長、後列左ロビンソン氏、写真右は日側代表＝前列中央井上副大臣、その右石川原子力委員、後列は幹事団



安全選定では日米に類似性
原子力安全と敷地選定セッションは、原子力安全と敷地選定について、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。

安全選定では日米に類似性
原子力安全と敷地選定セッションは、原子力安全と敷地選定について、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。

今後の努力必要 要な補償問題

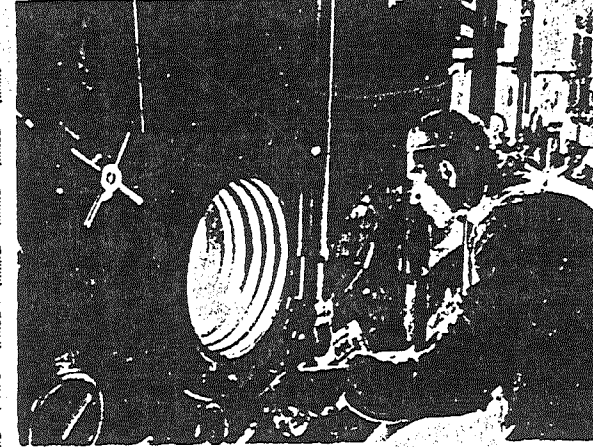
要な補償問題
原子力安全と敷地選定セッションは、原子力安全と敷地選定について、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。

安全性研究に日本人の参加

安全性研究に日本人の参加
原子力安全と敷地選定セッションは、原子力安全と敷地選定について、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。

米加州で発電炉の敷地決定

サザン・カリフォルニアが建設
この敷地は、サザン・カリフォルニア電力会社が建設する原子力発電炉の敷地である。敷地の決定は、原子力産業の発展を促進し、相互の理解を深めるために、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。



この原子力発電炉の敷地は、サザン・カリフォルニア電力会社が建設する原子力発電炉の敷地である。敷地の決定は、原子力産業の発展を促進し、相互の理解を深めるために、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。

今年も多彩な会議

IAEAその他の主催で
一九六三年六月までに世界各國で開催される原子力関係の主要な会議は、IAEAその他の主催で開催される。会議は、原子力産業の発展を促進し、相互の理解を深めるために、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。

IAEAその他の主催で
一九六三年六月までに世界各國で開催される原子力関係の主要な会議は、IAEAその他の主催で開催される。会議は、原子力産業の発展を促進し、相互の理解を深めるために、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。

IAEAその他の主催で
一九六三年六月までに世界各國で開催される原子力関係の主要な会議は、IAEAその他の主催で開催される。会議は、原子力産業の発展を促進し、相互の理解を深めるために、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。

IAEAその他の主催で
一九六三年六月までに世界各國で開催される原子力関係の主要な会議は、IAEAその他の主催で開催される。会議は、原子力産業の発展を促進し、相互の理解を深めるために、日米両国の原子力産業関係者による、相互の理解を深め、技術的・経済的・政策的な問題について話し合う機会を提供するものである。

清水建設株式会社

社長 清水 康雄

本社 東京都中央区宝町2ノ1
電話 東京 (535) 4111 (大代表)
支店 名古屋 大阪 広島 岡山 福岡 仙台 札幌

英国原子力公社

THE RADIOCHEMICAL CENTRE, AMERSHAM
ISOTOPE PRODUCTION UNIT, HARWELL

ラジオ・アイントープ

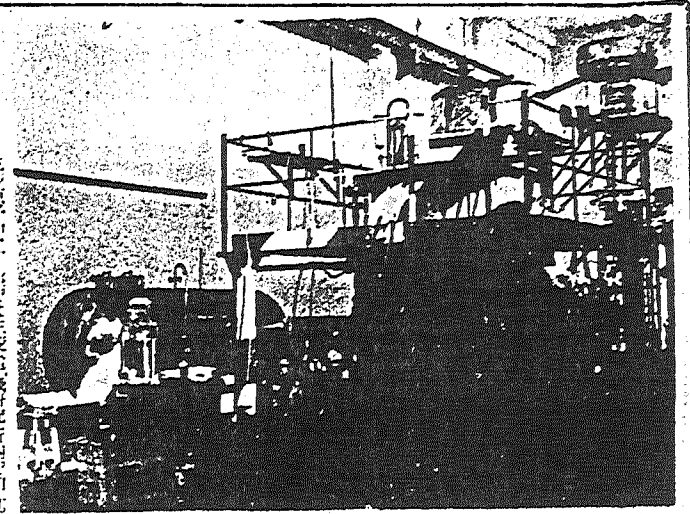
- Processed isotopes
- C₁₄ H₃ Labelled compounds
- α, β, γ-ray sources
- Transuranium elements
- Reference & Standard sources
- RaD-Be, Po-Be neutron sources
- Tritium & Deuterium loaded targets
- Irradiation Units & services

公認代理店
エ・ア・ブラウン・マクファレン株式会社

東京都中央区銀座2-3 電話東京(561)5141-5 大阪市東区今橋4-1 電話大阪(23)0727



現場を歩いて
三菱原子力工業研究所内、加圧水型原子炉の燃料棒が並ぶ様子。



三、三菱金属の敷地内に一万坪

三菱原子力工業研究所は、大阪府大阪市東淀川区に敷地を定め、大規模な原子力研究施設を建設中である。この敷地は、三菱金属の敷地内にあり、面積は約一万坪に達する。建設費は、三菱金属が負担し、三菱原子力工業研究所が運営する。この施設は、原子力発電の基礎研究、原子力燃料の製造、原子力廃棄物の処理などを行う。また、原子力発電の普及を目的として、一般市民向けの原子力教育施設も設けられる予定である。

各種燃料体の開発に意欲

待たれる東海研究炉の活動

三菱原子力工業研究所をたずねて

三十五年補助金で製作した燃料棒、右奥はコックロフト・ワルトン型加速器。この加速器は、原子力燃料の製造に不可欠な装置である。三菱原子力工業研究所では、この加速器を用いて、原子力燃料の製造技術を開発している。

東海研究炉は、原子力発電の基礎研究を行うための装置である。この研究炉は、原子力燃料の製造、原子力廃棄物の処理などを行う。三菱原子力工業研究所では、この研究炉を用いて、原子力発電の基礎研究を行っている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

原子力燃料の開発は、原子力発電の普及に不可欠である。三菱原子力工業研究所では、原子力燃料の開発に意欲を示している。この研究所では、原子力燃料の製造技術を開発し、原子力発電の普及に貢献する。また、原子力燃料の製造に不可欠な装置であるコックロフト・ワルトン型加速器も、この研究所で開発されている。

不慮の災害 不斷の備え

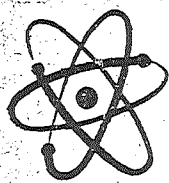
大正海上火災

本社 東京都中央区京橋1の5
電話 東京(561)9111 (大代表)

十條製紙

取締役社長・金子佐一郎

本社・東京都中央区銀座3丁目4番地
工場・千葉・小倉・八代・熊本・鶴岡



原子力産業新聞

—第239号—

昭和38年1月15日
毎月3回(5日、15日、25日)発行
1部7円(送料不要)
購読料 1年分前金200円

昭和31年3月12日第三種郵便物認可

発行所 日本原子力産業会議

東京都港区芝田町1の1(東電旧館3階)

電話(59)6121~5

振替東京5895番

三月下旬東京で開催 原産・英国側と同時発表

日英原子力シンポジウムに決定

日本原子力産業会議は、一月十四日午後三時三十分、きたる三月下旬東京で「日英原子力シンポジウム」(仮称)を開催すると発表した。このシンポジウムの開催については、本紙が昨年八月、情報としていち早く報道したものであるが、その後日英間で折衝の結果、このほど正式に決定したので、この発表となるのである。なおこの発表は同日時刻にロンドンでも英国側から行なわれたが、その全文は次のとおりである。

【日英原子力シンポジウムに決定】 ものである。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

十四論文と一 パネルで討議

英側から約二十名参加

イギリスの代表団は、原子力公社、中央電力(CEB)および原子力産業界の代表を含むものであり、イギリスの原子力産業の発展に関する論文を発表する。これらの論文は、原子力発電所の設計、建設、運転および核燃料の製造ならびに処理に関するイギリスの広範な経験に関する最新の見解を述べる。



東海村の新年名刺交換会—次城原子力開発協議会、東海原子力懇談会共催の新年名刺交換会は1月9日午後零時三十分から2時まで、次城東海村東海クラブで開催された。当日は渡辺建設会長ほか協議会関係者、川崎本清之助、森田勇男両副会長ほか懇談会関係者、川崎義彦東海村長ら地元各機関代表者など百余名出席、すこぶる盛況であった。【写真はその会場】

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

前年比五〇%増強

文部省の原子力関係予算

文部省所管の昭和三十八年度原子力関係新規予算案は、原子力関係の一般行政費ならびに研究開発費を除く総額十六億五千九百三十三万六千六百六十六円に増強された。これは前年度に比べて五〇%の増強である。

この結果増加する職員は、教授五、助教六、助手一、事務官四、技官三七、その他を合わせて百七十七名である。文部省では昭和三十一年度から三十七年度にわたって、大学院、大学の学科、講座、研究室などを計画的に設置してきたが、三十八年度ではさらに設置されたものの内容を充実することに重点を置いている。このため予算案の事項は本年度と大差ないが、東海村の原子力実験所の創設が、約五億六千万円を計上した。

たがって論文十四編と一パネルになるが、その他についてはまだきまっていない。

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

【日英原子力シンポジウムに決定】 である。したがってこれからの関係する発表、日本原子力産業会議は、日英原子力産業会議として相互に意見を交換する討論の基礎となるであろう。シンポジウムは、一九六三年三月二十六日より二十八日まで、東京において原子動力に関するシンポジウムを開催することになった。

茨城県の開発と原子力

施設周辺地帯整備は本年の課題

茨城県は、いわゆる後進性の脱却に努力を続けている。その方向は、本県の土地利用資源である水と地を有効に活用して産業構造の近代化をはかり、消費と生産のバランスのとれた発展を達成することにある。このため、本県の開発をより効果的に推進するため、昭和三十一年、総合振興計画(大綱)を策定し、四十五年度における県経済の発展を展望した。

その骨子は、これからの十年間に新しく工業団地を二、三千五百坪を開発し、年々県外に流出している約三万人の労働人口を県内に留めこめさせることなどによって、六十万人の人口増加を期待している。この工業団地を軸に、農業はいわゆる百万田農業への道をめざして発展を

かかげ、日本原子力研究所が、茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力

茨城県の開発と原子力



A
7
9



●体力強化に…

中年からの健康づくりには強肝剤とビタミンミネラルをとることが大切です。強力ゴルフにはあなたの健康に必要な成分がぎっしり入っています。二日酔・肌あれ・つわりにも…

強肝成分+総合ビタミン+ミネラル

強力ゴルフ

30錠 60錠 100錠 / 三共株式会社

各省行政費加え九十五億

近藤原子力委員長

昭和三十八年度の原子力関係予算
政府案の内訳は別表のとおりであ
るが、そのうちおもなものをあげ
ると次のとおりである。なおこの
に掲載した。

◇日本原子力研究所 ①将来性
—アップ試験室などを建設する—

○深城県大洗町に用地四十万坪を確保するために、うち十万坪分八千五百万円を計上した。このほか五万坪の寄付を期待し合計十五万坪を予定している。この用地は、東海村地区にはすでに原子力関係の諸施設が多数集中しているもので、新設の国産動力炉、材料試験炉の敷地とするほか、早晚実現の必要あるR-1センター敷地としても考慮しているものとされている。

②もうひとつ定常運転にはいる。また国産技術を総合して建設したJR-13は出力上昇試験をするし、軽水炉型国産動力試験炉JPRは年度初期に全出力運転にはいる。このほか原子力船の蒸気推進を研究するためのJR-4は、三十九年度中に完成の予定であり、材料試験炉はこれまでの調査研究をもとにして、昭和三十九年度から建設に着手するため仕様書を作成

(債は国庫債務負担行為、単位千円)

日本原子力研究所の経費	債	1,640,141	放射線標準		66,668
	債	5,639,000	核融合反応		16,981
原子炉等施設		10,000	原子力船の安全対策	債	77,600
J P D R		672,214	施設の障害防止の設計		48,300
J R R-4		448,736	ガンマグリーンハウス		4,956
J R R-2、3等	債	85,233	ガラス室網室		9,450
		10,000	R I 使用の肺機能検討		6,340
施設費	債	138,245	その他 R I 利用の研究		13,774
高速炉臨界実験装置	債	1,110,761	その他		305,201
ホット・ケープ	債	1,359,765	試験研究の委託補助経費		35,291
Pu 持研内装	債	103,375	委託費		309,214
ホットラボ拡張	債	253,510	補助金		157,671
アイソトープ工場		86,850			151,543
大洗新用地 (10万坪)		50,920	核原料物質等の購入経費		55,250
その他	債	606,483	放射能測定調査研究経費		193,559
		67,500	放射能調査		91,728
		227,664	調査研究と障害防止		47,369
経費	債	80,000	放射能調査対策研委託		13,909
国産動力炉開発研究		147,393	放射能測定調査		30,450
研究費	債	846,831	核種分析		14,344
原子炉運転費	債	48,691	放射能対策の調査研究		9,105
その他		2,836,686	原子力技術者の海外派遣		7,001
高崎研究所	債	40,000	廃棄物処理事業の助成費		29,520
その他		911,841	貯蔵庫		8,880
原子燃料公社の経費	債	48,691	回収容器		5,767
施設費	債	463,676	日本 R I センターの経費		3,113
人形峠製錬試験	債	1,341,169	核原料物質の探鉱奨励費		0
ブルトニウム研究	債	370,689	理化学研究所の必要経費	債	422,000
再処理施設設計費	債	1,047,975	サイクロトロン	債	230,543
その他		73,880	核融合		422,000
経費	債	1,506,390	アイソトープ利用研究		188,304
その他	債	1,548,000	原子力船開発協会の経費		26,893
放射線医学総合研究所	債	1,506,390	原子力発電所の立地調査		15,346
人当経費	債	668,761	東海原子力事務所の経費		100,000
研究部門の経費	債	116,650	原子力委員会の必要経費		5,856
研究用機器	債	43,350	放射線審議会の必要経費		9,027
人当研究費	債	795,740	原子力局の一般行政経費		19,592
その他	債	188,004	東南アジア研修生受入		840
その他の部門の経費	債	594,000	日米原子力研究協力費		123,863
施設費	債	148,413	緊急時対策マニュアル		1,142
養成訓練棟	債	288,994	原子力技術水準調査費		249
その他		889,546	計	債	3,701,381
国立機関試験研究等経費	債	63,845	各省の原子力関係行政費	債	9,425,031
金属材料の腐食防食		533,998			3,701,381
異材継手溶接と熟脆化		188,772	合 計		9,522,698
		174,872			
		96,363			
		76,655			
		1,854			
		79,371			
		90,983			
		70,793			
		20,190			
		77,600			
		581,411			
		63,424			
		11,026			

◇原子燃料公社 ①国産ウラン（五億九千万円）

④人形峠 東郷鉾山に重点を対象とする探鉱、製錬の技術はこれまでの試験で一応成果を得たので、これを基礎にしてパイロット規模の工業化試験を域、新潟県三川赤谷地域など

原子力産業界の要望を反

補助金、委託費、核融合に関する研究、原子炉の安全性およびその解析に関する研究、廃棄物処理等に関する研究に充てられ、本年度より一千万円を増額したにすぎなかった。しかし、この増額は二割三十分の一しか、総額の二割三十分の一

千代田生命

国立試験研究機関

所) 核融合反応(電試) 放射線標準(同) 放射線障害防止(建研) 原子力船の安全対策(運研)などを研究する。また金属材料技術研

クロトロン」の建設、核融合研究、R・I利用研究などとして二億三千万円（四億二千万円）を計上した。

(仮称)を設立して行なわせる。
このため、政府はこの国会に日本
原子力船開発協会法案の提出を準備
しているが、初年度予算と



工 品

藥 品

原子力船開発 協会も設立へ

◇原子力船開発協会（仮称） 十八年度から原子力第一船の一 に着手し、その過程で総合的 研究開発を進めるため、その設 建、実験運転をおもな内容 る九カ年計画を作成し、その を特殊法人日本原子力船開発

て、賠償金五千万円を条件に、償田を出資することとした。

◆原子力発電所立地調査 原子力発電開発の推進に伴い、原子力発電所の敷地が必要になるので、その立地条件をこれまでの図上調査のほかに地質、気象の面からも調査するための予算である。

◆東海原子力事務所 水戸に設置して東海地区の原子力行政事務

YAKU CO., LTD.

ダイナマイト・火
染 料
農 薬・医

に万全を期す。このたび財団法人の国会に科学技術庁施設法中、一部改正案を提出する。なお名称中東海を水戸と改めることも考えられている。定員六名は四名を増員、二名を配置換えて充当する。

三月・原子炉主任技術者試験を実施

原子炉主任技術者の筆記試験が三月十三日から三日間、東京都文京区茗荷谷町拓殖大学で実施される。試験課目は次のとおり。

▽十三日Ⅱ原子炉理論 原子炉の設計▽十四日Ⅱ原子炉の運転制御、原子炉燃料および原子炉材料▽十五日Ⅱ放射線測定および

NIPPON KAY

日本化薬株式会社
取締役社長 原 安 三 郎



東京電力
電柱広告



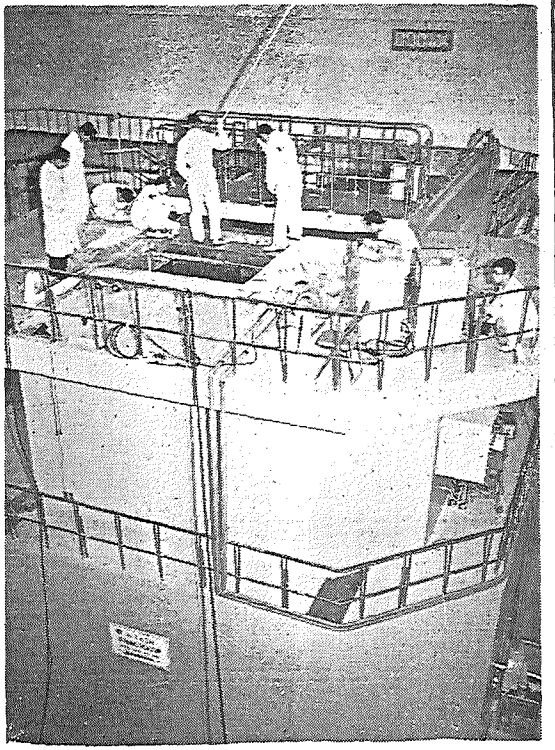
東電広告株式會社

取締役社長 浅野 延秋

美しい広告は明るい社会をつくる

東京都港区赤坂溜池町35番地

TEL (481) 8471-7



順調に運転を続けるHTR（熱出力100KW）



小田急線、新大塚駅より徒歩10分、近く完成する。この不便な山村は、新しい原子力センターとして生まれかわるというのである。

敷地では地元 の承認に苦心

これは神奈川県川崎市神奈川と、戸数約1000。その70%が農家であるが、土地の大部分が山林のため、農業に生活のすべてをかけることはできない。このように、土地に近代設備を備えた研究所は、地元住民の承認に苦心している。この土地は、かつての山間部であった。ここに研究所の建設は、地元住民の生活に大きな影響を与える。地元住民の承認を得ることは、研究所の建設にとって重要な課題である。

補助金で日立 研究炉を設置

敷地二万二千八百坪、建物が六、八百坪と、この東京原子力産業研究所は、明るい鉄筋コンクリートで建てられている。

静かな研究環境の中で 国産研究炉、海外でも注目

東京原子力産業研究所をたどる上

リートの平家である。そのなかには、原子力研究所の建設に必要となる設備が、静かな環境の中で整備されている。国産研究炉の建設は、海外でも注目を集めている。その理由は、日本の技術力と静かな研究環境にある。

加速器

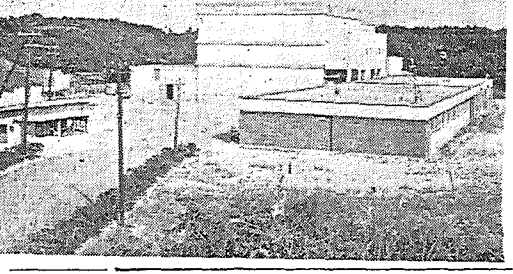
加速器は、原子力研究所の重要な設備の一つである。その利用は、原子力の研究と産業に大きく貢献している。加速器の技術は、海外でも高く評価されている。その理由は、日本の技術力と静かな研究環境にある。

「動力炉の運転」など わが国へも参加を要請

国際原子力機関（IAEA）主催のシンポジウムは、同機関の主要な活動の一つである。このシンポジウムは、原子力の研究と産業に関する最新の技術と成果を共有する重要な機会である。わが国へも参加を要請している。その理由は、日本の技術力と静かな研究環境にある。

現状は出資会 社の委託研究

原子力研究所の現状は、出資会社の委託研究である。その理由は、原子力の研究と産業の高度化と静かな研究環境にある。



原子力研究所の現状は、出資会社の委託研究である。その理由は、原子力の研究と産業の高度化と静かな研究環境にある。

変りつつあるアジアの情勢

研究炉有効利用会議に出席して、アジアの情勢は大きく変りつつある。その理由は、原子力の研究と産業の高度化と静かな研究環境にある。

取り扱いと管理、④原子力発電所の建設、⑤原子力発電所の運転、⑥原子力発電所の廃止、⑦原子力発電所の安全管理、⑧原子力発電所の環境保護、⑨原子力発電所の国際協力、⑩原子力発電所の未来展望。

アイソトープ研究利用の集大成！関係者必備の書！

第4回 日本アイソトープ会議報文集

特別講演 (1) わが国におけるラジオアイソトープの生産と開発 (2) わが国における放射線化学開発の諸問題

パネル討論 (1) 放射線化学の諸問題 (2) トリチウムの検出と利用 (3) 標識化合物の製造および放射性医薬品の問題 (4) ホットケープ遮断用窓ガラスの放射線による破損

研究論文 (1) 工学 (2) 放射線化学 (3) 安全管理 (4) 測定技術 (5) 医療 (6) 物理学 (7) 化学 (8) 生物学

各国代表報告及び特別講演 (1) 欧米アジア10カ国とIAEA代表によるラジオアイソトープの研究、利用の現状と将来 (2) 米国におけるアイソトープの生産と利用の新しい開発 (3) 高エネルギー放射線測定に関する最近の諸問題 (4) 食品工業の領域における放射線の応用 (5) フランスにおけるアイソトープの生産とその問題点 (6) 放射線化学の将来性

東京都港区芝田村町1の1 日本原子力産業会議 TEL (591) 6121 振替東京5895

中年からの...

研究炉利用会議に出席して

近隣交流の不足痛感

立教大学原子力研究所 助教授 服部 学

十七カ国から六十名が参加

昨年の十二月十七日から二十一日までの五日間、IAEA(国際原子力機関)主催の研究用原子炉利用会議というものがバンコックで開かれた。この会議の目的は、最近東南アジアの各国に研究用原子炉が建設され、その中のいくつかはすでに運転が始められてはいるが、各国ともいろいろの問題をかかえており、せっかくできた研究炉を十分に活用するには至っていないので、さくばくはるかにこの問題を話し合いつつ、解決の方角を見出して行くことという点にあった。会議の名前も、スタディ・グループのミーティングというところ、いわゆる学会とは多少性格の異なるものであった。

九つのテーマに活発な討議

会議のテーマは「新しいセンタ―」の一般問題と「研究炉の組織と進め方」「原子炉の運転と安全性に関する諸問題」「炉物理と炉工学」「核物理と固体物理」「化学」「アイソトープの製造」「生物学と農業」「国際協力」の九つに分かれ、各セッションで約三時間ずつの討議が行なわれた。討論のやり方は、各分野の専門家が集って基調報告をし、それに基づいて大部分の時間を出席者のフリーディスカッションという方式であった。非常に活発に意見が出た。またテーマが多かった。どのセッションも時間間隔があまりに短かすぎる感があった。

それに、いわゆる先進国からの専門家として出席した先生格の人たに、その間に中堅級の科学者が多数出席したので、会議の雰囲気は非常に活発なものであった。

日本だけ個人の資格で参加

たゞ立教大学のTRIGA炉は、参加資格のある個人を自由に招き入れるという方針で、非常に活発に意見が出た。またテーマが多かった。どのセッションも時間間隔があまりに短かすぎる感があった。

それに、いわゆる先進国からの専門家として出席した先生格の人たに、その間に中堅級の科学者が多数出席したので、会議の雰囲気は非常に活発なものであった。

それに、いわゆる先進国からの専門家として出席した先生格の人たに、その間に中堅級の科学者が多数出席したので、会議の雰囲気は非常に活発なものであった。

それに、いわゆる先進国からの専門家として出席した先生格の人たに、その間に中堅級の科学者が多数出席したので、会議の雰囲気は非常に活発なものであった。

それに、いわゆる先進国からの専門家として出席した先生格の人たに、その間に中堅級の科学者が多数出席したので、会議の雰囲気は非常に活発なものであった。

それに、いわゆる先進国からの専門家として出席した先生格の人たに、その間に中堅級の科学者が多数出席したので、会議の雰囲気は非常に活発なものであった。

それに、いわゆる先進国からの専門家として出席した先生格の人たに、その間に中堅級の科学者が多数出席したので、会議の雰囲気は非常に活発なものであった。

それに、いわゆる先進国からの専門家として出席した先生格の人たに、その間に中堅級の科学者が多数出席したので、会議の雰囲気は非常に活発なものであった。

それに、いわゆる先進国からの専門家として出席した先生格の人たに、その間に中堅級の科学者が多数出席したので、会議の雰囲気は非常に活発なものであった。



研究用原子炉利用会議会場 (バンコック)

アジア各国の研究炉

インド	APSARA 千KW・スイミングプール型・一九五六年八月開業
CIR 四万KW・天然ウラン重水型・一九六〇年七月開業	ZELINA ゼロ出力・天然ウラン重水型・一九六一年一月開業
インドネシア	TRIGA 百KW・建設中
IRIT (予備) 三三KW・建設開始	TRIGA 百KW・一九六二年三月開業
タイ	TRIGA 百KW・建設中
フィリピン	TRIGA 百KW・建設中
台湾	TRIGA 百KW・建設中
南ベトナム	TRIGA 百KW・建設中

「装置か頭脳か」で議論

各セッションの討論の中で、何回も問題になったのが、この「装置か頭脳か」の議論である。

各セッションの討論の中で、何回も問題になったのが、この「装置か頭脳か」の議論である。

各セッションの討論の中で、何回も問題になったのが、この「装置か頭脳か」の議論である。

各セッションの討論の中で、何回も問題になったのが、この「装置か頭脳か」の議論である。

各セッションの討論の中で、何回も問題になったのが、この「装置か頭脳か」の議論である。

各セッションの討論の中で、何回も問題になったのが、この「装置か頭脳か」の議論である。

各セッションの討論の中で、何回も問題になったのが、この「装置か頭脳か」の議論である。

巴川製紙

放電記録紙
電子印画紙
電子謄写原紙
統計カード用紙

社長 井上 篤
本社 東京都中央区銀座3-3
工場 用家・清水・新宮

イタリア初の発電炉が臨界

コールドー型で出力20万KW

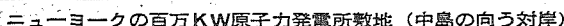
十七日午後十一時三十分、天然ウラン燃料三十八本を使って臨界に達した。この発電炉はコールドー型で、冷却剤として重水を用いている。これは、イタリアの原子力研究所で建設中のSILEX発電炉(二二万KW)の試験炉である。この試験炉は、今年夏に正式に臨界に達する予定である。

この発電炉は、コールドー型で、冷却剤として重水を用いている。これは、イタリアの原子力研究所で建設中のSILEX発電炉(二二万KW)の試験炉である。この試験炉は、今年夏に正式に臨界に達する予定である。

ヨーギョーセメント

大阪 窯業セメント株式会社

本社 大阪支店 東京・名古屋
工場 大阪・伊吹・高知・横浜



板についてきたが、日米金談
第一日には、米國側がなかなか
譲を見せない、ので随分氣をも
たなされた。自分たちは三十分
間からせいぞろいしているの
米國側からは事務關係者や
參事をあつかわない、とつした
とかと心配していたが、定刻
くならずと続々出席してたちま
続出、▼二分前に出てきたロビ
スさんが、急遽係りに「三
時半までそれで準備OK、た
らに開会しよう、始末▼あまり
もあつて、な、能率の多その延
び、つて、これはひどく感心
した、た、つ、各部署の責任を信
任、つ、わ、わ、わ、お参り、騒ぎを
ない、このやり方には、一同いた
の、このほれ語、た、アメリカ
他山の石はあつた、た、た、

度からもち常設の諸問題としていく予定である。

所かわれば品かわるー原産も幾つかの国際会議を手がけて、良エモノ

六日午後二時から科学技術庁
二回の委員会を開き、昨年末
一回委員会にひきついで淡
竇海村と周辺市町村の将来人
分布構想、その他かなり具体
問題について審議した。

一日は、茨城県側でとりまとめ
和四十五年の周辺地帯におけ
る人口の分布状況をひとまず
数として、これに英國のフ
ー氏の計算方法や、米国の
「地基準」などいくつかの著名
例をあてはめて、そこに浮か
るこの地帯の人口分布のパ
ターンを考慮してみると、この方法
を進めた。さらにこれに關
して遑避方法や道路の問題につ
きも話しあったが、結局小委員
会としては一月十五日に最終的に
してこれまでの審議の結果を
して中間報告をまとめた、飯沼
部長に会申すの事になった。

以上でこの位置は、政府能
部会としては、今後その会申

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

卷之三

加速



MITSUBISHI

三菱原子力工業株式會社
三菱日本重工業株式會社
新三菱重工業株式會社
三菱造船株式會社
三菱電機株式會社
三菱化工機株式會社

東京都港区芝田村町1の1 日本原子力産業会議 TEL (591) 6121 振替東京5895